【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】平成25年4月25日(2013.4.25)

【公開番号】特開2013-41299(P2013-41299A)
【公開日】平成25年2月28日(2013.2.28)
【年通号数】公開・登録公報2013-010
【出願番号】特願2012-237638(P2012-237638)
【国際特許分類】
Ｇ０２Ｂ　6/38　(2006.01)
Ｈ０１Ｒ　13/46　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０２Ｂ　6/38
Ｈ０１Ｒ　13/46　Ｄ

【手続補正書】
【提出日】平成25年2月14日(2013.2.14)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
光伝送路の保持部（７２）をなす凸状部を構成し、長手方向に開口部を備え、前記開口部が前記保持部（７２）と接することを特徴とするオス側光接続構造（７０）。
【請求項２】
凹状電力電極を備え、光伝送路の支持部を備え、前記支持部が横側からの付勢手段により、所定位置に設定され、移動可能となっていることを特徴とする商用電源用コネクタ（１００）。
【請求項３】
光レセプタクル部（５０）を備え、前記光レセプタクル部（５０）が横側からの付勢手段により、所定位置に設定され、移動可能となっていることを特徴とするメス側光接続構造（１００）。
【請求項４】
光スリーブ部（５０）を備え、前記光スリーブ部（５０）が横側からの付勢手段により、所定位置に設定され、移動可能となっていることを特徴とするメス側光接続構造（１００）。
【請求項５】
請求項１に記載のオス側光接続構造を備えた、
或いは請求項２に記載の商用電源用コネクタを備えた、
或いは請求項３または請求項４に記載のメス側光接続構造を備えたことを特徴とする機器。